

川崎市からのお知らせ



KAWASAKI CITY

川崎市

幸町3丁目地区まちづくりだより 33号



まちづくり局市街地整備推進課

発行 平成25年10月

町内会へ市の防災まちづくりの取組みについて説明を行いました！

9月8日（日）と9日（月）に、幸町3丁目と同様に重点密集市街地として指定されている地区の川崎区小田1丁目、小田3丁目、小田中央町内会理事会において、地区の災害時の危険性や市の防災まちづくりに関する取組について説明を行いました。

町内会役員からの質問

小田2・3丁目は、災害時に火災の危険性が最も高い地域だと聞いているが、道路の拡幅などは進んでいないのではないかと？



市より

避難経路の拡幅の実績が少ないのは事実です。今後は市と住民の皆さんで勉強会を行うなど、より効果的な方法を検討していけたらと思っています。

町内会長の意見

今回のような説明会は興味深かった。町会としても考えていかなければならないことだと感じた。また、補助制度を知れてよかった。



説明の様子

幸町3丁目町内会への説明会も開催予定です。今後も防災まちづくりに関する取組みの周知活動を推進していきます！



幸町3丁目地区での取組みについて ~道路の拡幅編~

前号(32号)は建替え編でした。
あわせてご覧下さい!

災害に強く、安心して住み続けられるまちづくり

● 避難経路や緊急車両の進入路の確保が課題です。

道路が狭く古い木造の住宅が多い地域では、火災になると燃え広がりやすく、避難経路の確保や緊急車両の進入が困難といった問題があります。



建物が密集している街並み



隣の家との間隔が狭い住宅地

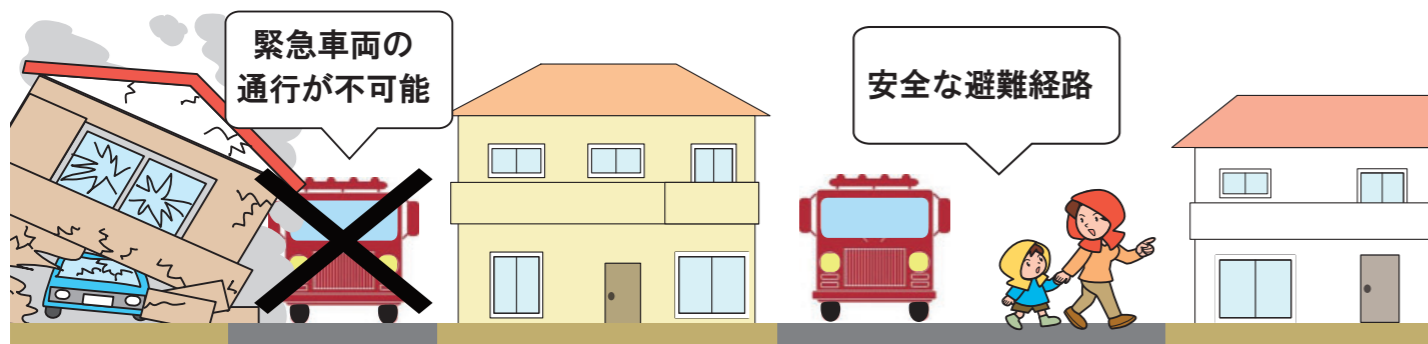
大地震が起これば、
道が塞がれ、避難や
消火活動が困難となる
おそれがあります。



新潟県中越沖地震の被害の状態
出典：災害写真データベース
http://www.saigaichousa-db-isad.jp/drsdb_photo/photoSearch.do

● 建替えに合わせた道路の拡幅整備

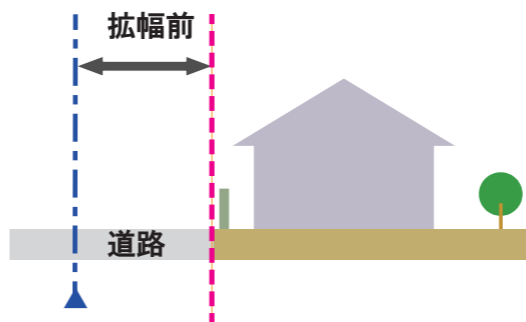
道路を拡幅すると、①燃え広がり抑制、②避難経路確保・緊急車両の進入路確保といった効果があります。



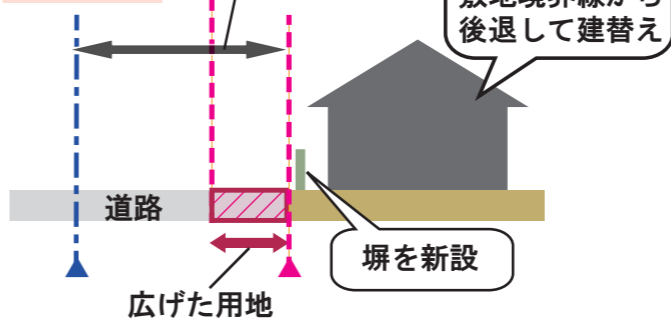
● 避難や緊急車両通行のための道路を整備するために

対象路線で道路の整備を行う場合、次の助成を行います。

整備前



整備後



敷地の境界線を後退する方に、塀や垣柵等の除却・新設の費用の一部を助成します。
(拡幅促進路線に面している場合・裏面図参照①)

■ 補助金額の一例

撤去費	塀(木塀の場合)	3,200円/㎡
	コンクリートブロック塀	12,500円/㎡
新設費	格子フェンス	2,600円/㎡
	門	14,800円/本
	門扉	81,000円/基

その他の取組みも行っています!

- ・燃えにくい住宅へと建替える方に建替えにかかる費用の一部を助成します。
- ・市が土地を買い取って、ポケットパークとして整備し、火災時の延焼を抑制します。

無料で専門家の派遣を行なっています!
具体的な建替えの計画がなくても、住まいに関する悩み事がありましたら、是非ご相談下さい。

○ 住まいの建替えを考えている方

「住まいが古くなったので建替えたい。
建替えるなら火災に強い家に建替えたい」
「家の前の道路が狭いけど、建替えができるの?」

○ 土地問題をお持ちの方

「土地の処分を考えている」
「敷地が狭く日当たりも悪いので、住み替えを考えている」

○ 災害への備えについて考えている方や

地域の住環境にお悩みの方

「建物が燃えないかどうか心配」
「避難できるかどうか心配」



※これらの支援は、川崎市の予算の範囲内で実施しています。
また、助成補助申請は毎年11月末で締め切ります。お早めにご相談下さい!

幸町3丁目地区の密集市街地の改善に向けた助成メニューについて

① 拡幅促進路線に対する助成について（下図の———に接する敷地）



② 建替えに対する助成について（上図の- - - -の範囲内）

燃えにくい建物(耐火・準耐火建築物)への建替えを補助金により支援しています。



幸町3丁目地区のまちづくり お問い合わせ先

川崎市まちづくり局市街地開発部市街地整備推進課 電話：044-200-2731（直通）

Email：50sigai@city.kawasaki.jp

URL：http://www.city.kawasaki.jp/500/page/0000018027.html